

「とちぎの元気な森」を次の世代に引き継ぐために

とちぎの元気な森づくり

NEWS vol.37



写真:エコ・もりフェア2015での木工教室
(栃木県子ども総合科学館)
—とちぎの元気な森づくり県民会議事業—

▼特集

- ①エコ・もりフェア2015 わくわく学びの体験ッ♪
- ②「森の子サミット」ってなあに？
- ③全国の森づくりの取組を紹介！
- ④平成26年度とちぎの元気な森づくり県民税事業の評価について
- ⑤みんなで山の日を考えよう！

▼元気な森づくり県民会議だより

森づくり推進部会、木づかい推進部会、普及・啓発部会の活動

▼伝言板

発行元：とちぎの元気な森づくり県民会議
事務局：宇都宮市埜田1-1-20 栃木県環境森林政策課内
連絡先：(028)623-3294



とちぎの森づくりNEWSは、「とちぎの元気な森づくり県民税」により発行されています。

特集①

エコ・もりフェア2015 わくわく学びの体験ッ♪

平成27年10月3日（土）に栃木県子ども総合科学館で開催されましたエコ・もりフェア2015に参加しました。

当日は良いお天気に恵まれ、子どもから大人まで多くのお客様にご来場いただき、各部会で出展しましたブースは終日大にぎわいとなりました！

～ コースター、松ぼっくりパラシュートづくりを実施しました！ ～

森づくり推進部会では、森の素材を活用した工作を実施しました。
ナツツバキの枝を輪切りにした「コースター」に思い思いのイラストを電熱ペンで描いたり、松ぼっくりパラシュートをつくり、快晴の空に飛ばしたりしました。



↑ やけどに注意してね！ ↑



↑ パラシュートづくり大盛況 ↑

松ぼっくりパラシュートを友達同士で競い合って飛ばしている様子が
芝生の広がる会場のあちこちで見受けられました。

～ 木工教室を開催しました！ ～

木づかい推進部会では、読書の秋ということもあり、県内で産出されたスギを使った本立てを120セット用意し、木工教室を楽しんでいただきました。

多くの方々にお出でいただき、木のぬくもりや、ものをつくることの楽しさを実感していただくとともに、「とちぎの木」を使うことが、とちぎの森を元気にすることに繋がるということを学んでいただきました。



受付開始前から、大行列！



息をのむ瞬間！
一本、一本、慎重に丁寧に…

特集②「森の子サミット」ってなあに？

～ みかも山公園で体験交流活動を開催 ～

栃木県では、ふるさとの大切な森林を将来に引き継いでいくために、森林の大切さの理解促進を図り、森づくり活動に取り組む「人づくり」を進めています。

その一環として、子どもたちを対象とした森林や環境に関する体験交流活動「とちぎ森の子サミット」を開催しています。今年度は次のとおり開催しました。

- 1 開催日 平成27年8月1日（土）
- 2 場所 みかも山公園
- 3 参加者 80名（県内の緑の少年団、こどもエコクラブ）
- 4 活動内容 他の緑の少年団やエコクラブの仲間と交流しながら、次の3つの活動メニューを体験し、森林や環境に対する理解を深めていただきました。

（1）自然観察



林を散策して自然観察のポイントについて学びました。

みかも山公園の林を散策しながら、自然観察のポイントを学び、植物や生き物など、自然とふれあいました。

（2）工作体験



今日作るハルネズミのクラフトです。

みんな上手に出来ました。

木の実を使ってのネイチャークラフト製作をとおして、森の恵みに触れました。

（3）エコ・プログラム



スーパーのチラシから今日の献立に必要な材料を探します。

みんなの前で気づいたことの発表をしました。

身の回りの食材の原産国を調べて、気づいたことをまとめたり、食料の輸送距離であるフードマイレージや賞味期限などについてクイズをとおして学んだりしました。

子どもたちの声（アンケート結果より）

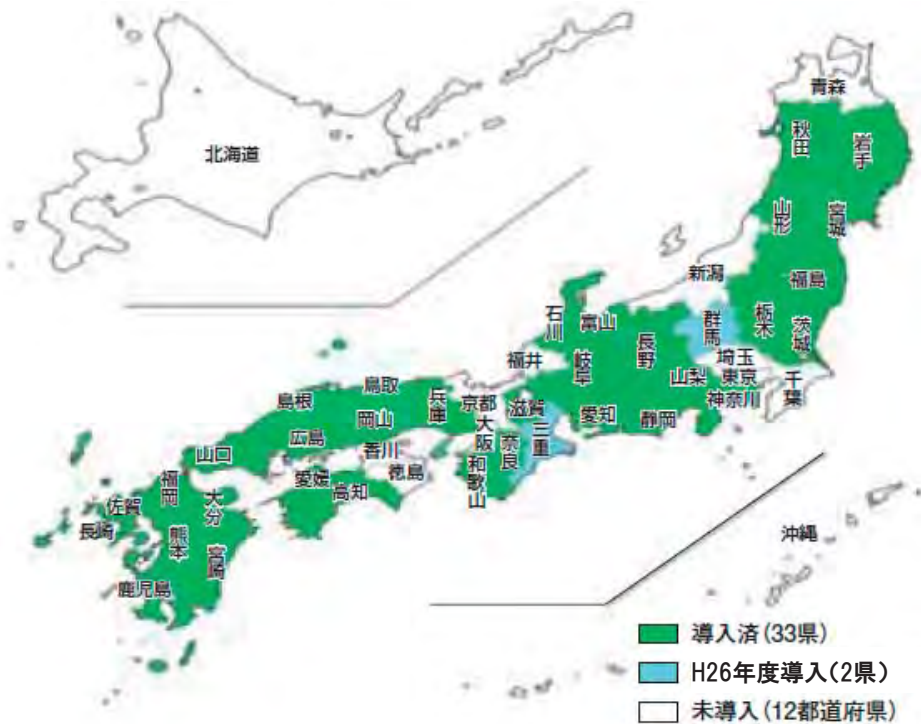
- ・また木工教室をやりたい。
- ・虫の観察や採取をしたい。
- ・花の観察をしたい。
- ・森林のことをもっとくわしく知りたい。

特集③

全国の森づくりの取組を紹介!

日本は世界有数の森林国であり、国土の面積の約3分の2 (2,508万ha) を森林が占めています。森林は、水をきれいにする機能があるほか、土砂災害防止や地球温暖化防止に貢献したり、様々な機能を持っています。

～森林の整備等を目的とする 都道府県による独自課税の導入状況～



栃木県の森林は、
県の面積のおよそ半
分の約35万haです。



各地の都道府県では、森林の整備を主な目的として、独自の課税制度を導入する取組が広がっています。

平成15年度に高知県が全国で初めて森林環境税を導入して以来、平成27年度までに35県が同様の制度を導入しています。

栃木県では、元気な森を次の世代に引き継いでいくために、平成20年度から「とちぎの元気な森づくり県民税」を導入しています。

～各地ではこんな取組をしています～

以下のようにいろんな取組が行われています。

- 水源地等における森林整備
- 普及啓発
- 森林環境学習
- ボランティア支援
- 集落周辺等の里山整備
- 木材利用促進
- 公募による地域力を活かした森林づくり
- 人材育成

森を守り育てるために、
私たちが簡単に協力できる
ことって何があるんだろう？



「木づかい」があります！
暮らしに木材の製品をどんどん取り
入れて木材を利用するのが森を元気
にすることにつながります。
とちぎの木を使いましょう。



特集④

平成26年度元気な森づくり 県民税事業の評価



平成26年度評価報告書

～ 評価委員会による報告書がまとまる ～

とちぎの元気な森づくり県民税事業評価委員会において、平成26年度とちぎの元気な森づくり県民税事業の実施状況等について検証・評価が行われ、その結果が報告書として取りまとめられました。

評 価

- 平成26年度に実施された、奥山林整備、里山林整備、森を育む人づくりのすべての事業について、概ね効果的、効率的に執行されているものと認められる。
- 引き続き、「有効性」、「効率性」、「進ちょく度」に十分配慮し、事業の適正な執行に努めること。

－評価委員会について詳しくは県ホームページを御覧ください－

- (栃木県HP) ホーム > くらし・環境 > 自然・動植物 > 森づくり
- > とちぎの元気な森づくり県民税(とちぎの元気な森づくり県民税事業)
- > とちぎの元気な森づくり県民税事業評価委員会

<http://www.pref.tochigi.lg.jp/d01/eco/shinrin/zenpan/moridukurihyoukaiinkai.html>

特集⑤

みんなで「山の日」を考えよう!

～ 「山の日」制定記念シンポジウム ～

平成28年から新たに国民の祝日となる「山の日」を多くの人に周知すると共に、“山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する”という「山の日」の意義を踏まえ、美しく豊かな自然を守り、次の世代に引き継ぐことの大切さを考える機会とするため、シンポジウムが開催されました。

シンポジウムでは、「とちぎの元気な森づくり」についての情報提供も行われました。

開催日 平成27年10月4日(日)
場 所 栃木県総合文化センター特別会議室
参加者 約140名
内 容

- (1)講演 「本当に役立つ安全登山の極意
～遭難対応と遠征の経験から～」

講演者 大城和恵氏

- (2)とちぎの元気な森づくりについて
環境森林部環境森林政策課環境立県戦略室
新井有明氏

- (3)パネルディスカッション
「豊かな自然を活かした地域づくり
～「山の日」を地域の活性化につなげよう～」



パネルディスカッションの様子

元気な森づくり県民会議だより

森づくり推進部会

イベント、盛りだくさん開催

～ 「林業センター公開デー」等において元気な森づくりをPR ～

実施日	イベント名等
8月22日（日）	栃木県林業センター公開デー （宇都宮市）
10月3日（土）	エコ・もりフェア2015 （宇都宮市）
10月17日（土）	ベルモールでのPR活動 （宇都宮市）

「栃木県林業センター公開デー」、「エコ・もりフェア」への出展等をとおして、とちぎの元気な森づくりをPRしました。各イベントとも、多くの皆様にお越しいただきました。

各会場において、多くの方々に工作体験へ参加いただき、さらにパネル展示やPRグッズ、パンフレットの配布をとおして参加者の皆様に「とちぎの元気な森づくり県民税」を活用した「間伐」など、「とちぎの森づくり」について理解を深めていただきました。



木の枝コースターづくり
（エコもりフェア2015）



押し花しおりづくり
（林業センター公開デー）



松ぼっくりパラシュートうまく開くかな？
（ベルモールPR活動）



とちぎの元気な森づくりをPR
（ベルモールPR活動）

木工工作コンクール、金賞決まる!

～ 第8回子どもたちの木工工作コンクールの審査結果について ～

子どもたちの木づかい活動を広く普及する、第8回子どもたちの木工工作コンクール（第40回全国児童・生徒木工工作コンクール栃木県大会）を開催し、応募作品272点の中から、入賞作品30点を決定しましたのでその一部を御紹介します。

金賞受賞作品は、平成28年2月に開催予定の第40回全国児童・生徒木工工作コンクールに本県代表として出品されます。

金賞：栃木県 知事賞

○小学校低学年の部
「ねずみの花火大会」



那須塩原市立大原間小学校
3年 室井 斐奈葵さん

○小学校高学年の部
「昔の家」



那須塩原市立三島小学校
6年 田崎 綾乃さん

○中学校の部
「The Meeting(ザ・ミーティング)」



那須塩原市立高林中学校
2年 吉田 東矢さん
坂本 龍汰さん
菊地 陸さん

金賞：栃木県 教育委員会教育長賞

○小学校低学年の部
「道の駅」



那須町立美野沢小学校
4年 薄葉 匠磨さん

○小学校高学年の部
「マーケットウェイン号」



鹿沼市立北小学校
5年 笠原 悠一郎さん

○中学校の部
「イス」



栃木市立吹上中学校
1年 岩本 昂樹さん



普及・啓発部会

元気な森づくりの 取組活動をPR!

～ とちぎ林業Grand prix2015 ～



森づくり県民税による取組をPR

11月1日（日）に、林業の仕事を県民に知ってもらおうと、矢板市の県民の森でとちぎ林業Grand prix（グランプリ）が行われました！

このイベントの中で、「とちぎの元気な森づくり県民税」事業のパネル展示や県民税についてアンケートを実施・とちもりくんグッズを配布し、訪れた方々に、元気な森づくりの取組についてPRしました。

ほかのブースでは、高性能林業機械を操縦できる体験コーナーや森の恵みであるきのこグルメなどがあり、参加者の皆さん楽しく過ごされていました。少しでも林業の世界に興味を持っていただけたら嬉しいですね。



県民の森は見晴らし最高！



林業機械の操作体験



ドローンを活用した森林撮影



伝言板

スキマの時間ですぐ学べます!

～ 森づくりを知らないなら、動画を見ませんか? ～



ホームページ「とちぎの森づくり」には、元気な森づくりの取組内容を紹介している動画があります。（約15分間）ぜひご覧ください！

ほくが紹介してます。



とちぎの森づくり

「とちぎの森づくりNEWS」は、「とちぎの元気な森づくり県民税」により発行されています。